

本校ホームページをご覧くださいありがとうございます。

気象庁は7日、関東甲信地方が梅雨入りしたとみられると発表しました。もう少し遅くなる予報でしたが、昨年より2日だけ遅い梅雨入りでした。晴天に萎れていた紫陽花には、待ちに待った季節の到来です。

今回は、第14回体育祭についてご紹介いたします。

5月31日(水)に第14回体育祭を実施しました。生徒たちは、体育祭に向け、かなり以前から練習を積んでいました。早朝そして放課後と校舎周辺では大縄跳びの練習をする1年生、応援練習をする2・3年生が精根尽きるまで取り組んでいました。

当日は薄曇りで、厳しい日差しも無く絶好の体育祭日よりでした。予定どおり競技が始まりプログラムが進行していきました。それぞれの競技において、運動が得意な生徒も得意ではない生徒も一生懸命に取り組んでいました。競技終了後に倒れ込んでしまうほど一生懸命に取り組んでいました。若者が物事に一生懸命に取り組む姿は神々しささえ感じさせます。私自身、そのような生徒の姿から多くの感動とエネルギーをもらいました。

また、午後の最初に行われた応援合戦も充実していました。私も採点していてどの団に投票するか大変悩みました。よくぞこれだけ統制のとれたパフォーマンスができるものだと感心しました。団長をはじめとする3年生のリーダーシップの成果と考えています。

今年の体育祭は赤団が優勝しました。体育祭の最後には、西日さすグラウンドで生徒全員が肩を組み、大きな輪を作り教職員ともども校歌を歌いました。千早高校がまさに一体となった感動的な瞬間でした。平日のご多忙な中にも関わらず体育祭をご覧いただいた保護者の皆様、また取材その他でご支援いただいた「SPA」の皆様ありがとうございました。

そして、自分のため、他者のために全力を尽くした生徒諸君にも感謝したいと思います。

